

立子山ふれ合いデー 太鼓教室2022

令和4年6月4日(土)8:30~10:00 立子山小体育館

1. 太鼓のしょうかい・たいけん (30分)
2. お楽しみタイム「ミニ・太鼓カルタ取り大会」(15分)
3. 盆踊りの「おどり」たいけん (20分)
4. エンディング (20分)

☆ 盆踊り太鼓 ☆ (夏)



- ・立子山の盆踊りは、地区をあげて実施するようになって50年あまり。
- ・立子山の盆踊りは地区内の17の町会が1つになって実施。市内でも有数の、大規模な盆踊りと言われています。
- ・平成23年の東日本大震災の時と、令和2年・3年のコロナの問題で、残念ながら3回、中止となっています。
- ・大震災の翌年平成24年より、私たち子ども、太鼓に参加させてもらうこととなりました。立子山小のみんなは太鼓にふれ、太鼓のたたき方を身に付けるようになりました。

☆ 立子山奉納太鼓 ☆ (秋)



- ・平成 27 年の10月、秋の太鼓として新しくつくり、八幡神社の例祭でひろうしました。
- ・敬老会や文化講演会、自然の家のお花見などでも発表。
- ・太鼓のテーマは「神聖(しんせい)」「希望(きぼう)」「躍動(やくどう)」。ふくしま山車祭りや、福島市児童公園、福島駅前などでもおひろめをしました。

☆ 新生わらじ太鼓 ☆ (夏)



- ・令和元年6月、「新生わらじ太鼓」が作られ、立子山からも小学生、中学生、おとなが「東北絆まつり2019福島」に参加！
- ・8月の「わらじ祭り」にも参加して盛り上げました。
- ・今年も、秋田で絆まつりがふっかつ！わらじ祭りも実施する見込みです。

立子山地区 ほんおどり 盆踊り大会のゆらい

いつごろ始まったのかな？

明治時代ごろから、立子山の各地区で行われていましたが、小学校の校庭で地区全体の盆踊りという、今の形になったのは、昭和41年ごろとみられます。これまでに50回以上実施！

平成23年に大震災(だいしんさい)、去年とおととしはコロナの影響で残念ながら休止中。盆踊り大会の復活が待たれます！

どんな踊りですか？

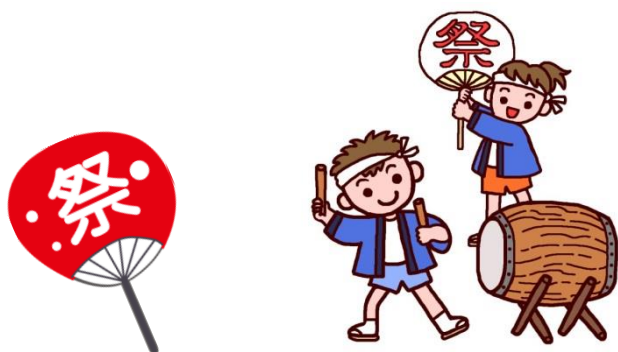
盆踊りにはもともと、お盆に帰ってきたご先祖様のやさしい気持ちを「踊り念仏おどりねんぶつ」でお迎えすることにゆらいがあるとされています。

立子山の盆踊りは「豊年盆踊りほうねんほんおど」といって、お先祖様をお迎えすることに加え、お米がたくさん、豊かに実ることをお祈りします。

ですから、「稲いねを刈かって、たばねて、干ほす」という動きが踊りになっています。

どんな人が踊るのですか？

地域ちいきの人はもちろん、実家に帰省きせいしている親せきの方や地区の人のお友だちなど、子どもから大人、おじいちゃんやおばあちゃんなど、男女を問わず、みんなで楽しく参加して踊ります。



うちわを使ってもいいですか？

立子山の場合は、うちわを使っても使わなくてもよいのですが、うちわを使うことによって踊りがはなやかになりますね。

また、真夏まなつなので、暑いあつときにうちわであおぐこともできます。

どうして太鼓をたたくのですか？

「おはやし」といって、いわゆる「盆踊りBAND」として、各パートの役割やくわりを分担しながら生演奏なまえんそうして、みんなが踊りを合わせるため、リズムを取って盛り上げます。

盆踊りなので、

- ①みなさんに楽しく踊っていただくこと
・・・はもちろん、
- ②お米の豊作のいのりや、
- ③ご先祖様への感謝かんしゃ、
- ④子供たちの健やかな成長すこ、
- ⑤地域けんこうのみなさんの健康と仕事の繁栄はんえい、
- ⑥おじいちゃんおばあちゃんの長生き、
- ⑦立子山地区の発展はってんと
- ⑧福島ふくしまの復興ふっこう・・・

など、さまざまな思いを込めながら、やぐらの上で心を一つに、太鼓、うた、ふえ、かねのハーモニーかなを奏で、「おはやし」をします！

盆踊り大会は、来てくれた子供たちに。いろいろなプレゼントがあります。実施の時は

みんな、ぜひ参加しよう！

【この盆踊り太鼓体験教室 資料は・・・】

○立子山豊年盆踊り実行委員会並びに地区のおとなのみなさんで内容を監修しました
(なお、表記以外にも、いろいろな説、考え方などがありますので、ご了承ください。また、小学校低学年には漢字も含め難しい表記、表現があります。先生、保護者の皆さんと改めて読み返してみてください)

【体験(きそのたたきあれこれ)】

- ①1つ打ち 『タン・タン・タン・タン』♪
- ②うらリズム 『(うん)・タン、(うん)・タン』♪
- ③3つ打ち 『タン・タン・タン・(うん)』♪
- ④まつりばやし(奉納太鼓より) 『タッカ・タン、タッカ・タン』
- ⑤ぼんおどりきそリズム 『タン・タ・タ・タン・タン』
- ⑥わらじロール 『(タ・タ・タ・タ)×3、タ・タン』
- ⑦立小ロール だんだん早打ち

・指導：太鼓保存会
立子山地区青少年健全育成推進会

・協力：たつこ学童指導者
(地区民生委員、主任児童委員等)
NPO 法人地域のみんなのチカラ
保護者

(留意すること)

- ・マスク着用、十分なディスタンス、バチの消毒、シールド等の設置
- ・盆踊り大会、秋の八幡神社例祭は、現時点で実施の有無は未定ですが、開催する場合はみんな参加して下さいね！

(学年) 年 (なまえ)
